

きりえ

アリババ



成人向

Adult Only

あつ



おはよー



きりえ  
ちゃん



倒さなければ  
ならない相手



海老名  
なな  
……さん

## きりえ☆ファイーパー

あのでかい  
おっぱい——

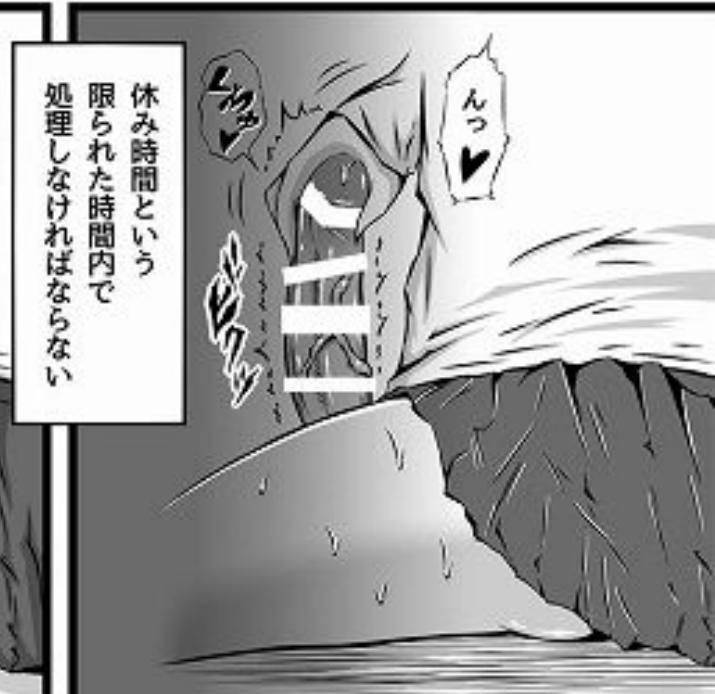
……  
でも



そんな時は……

あの胸を見るたびに  
抑えきれないものが  
こみ上げてきます









射精して興奮が一気に冷めると  
さつきまで自分がしていたことが  
急に恥ずかしくなります







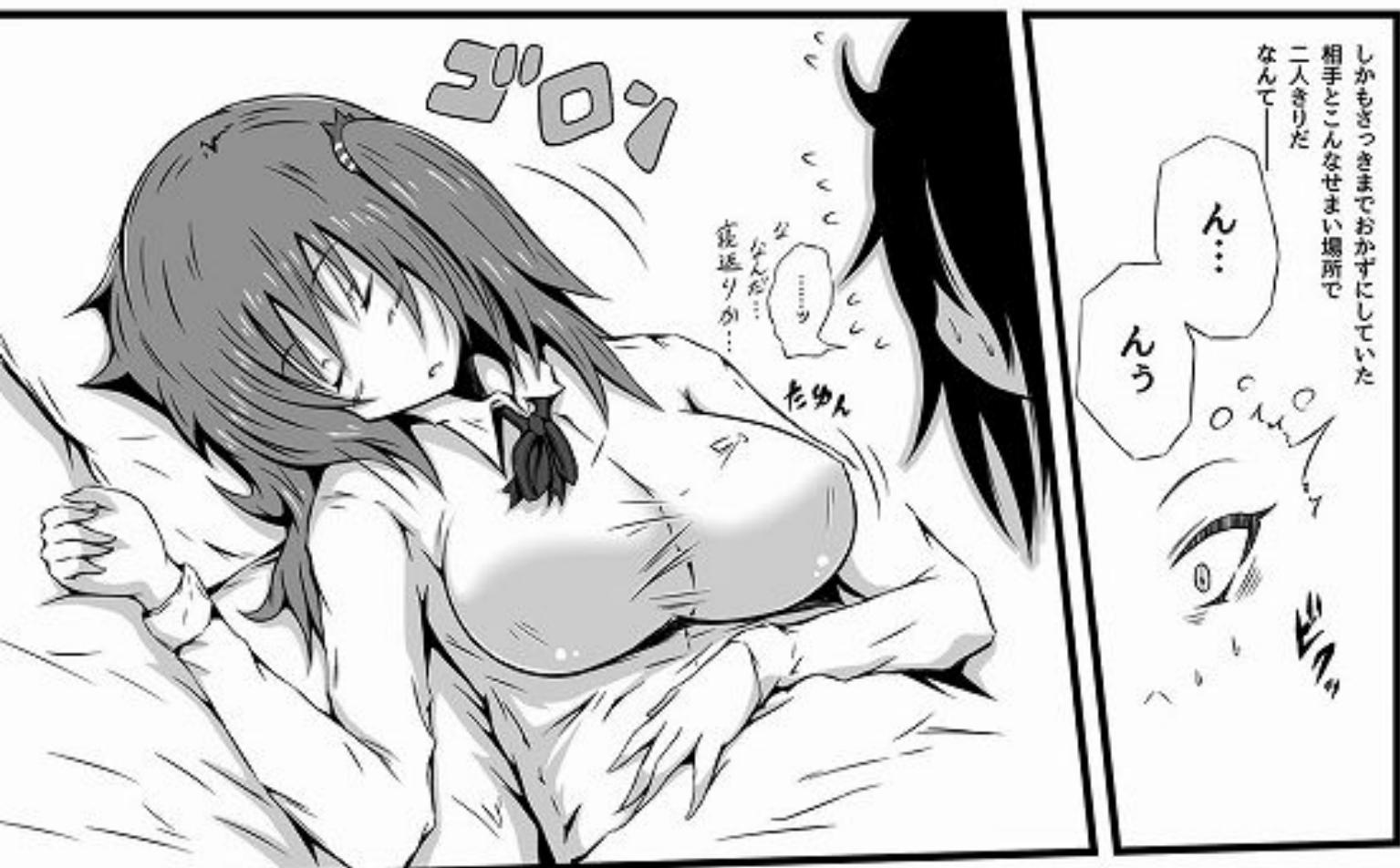
[Redacted]

[Redacted]

保健室



どんと  
どーしょー





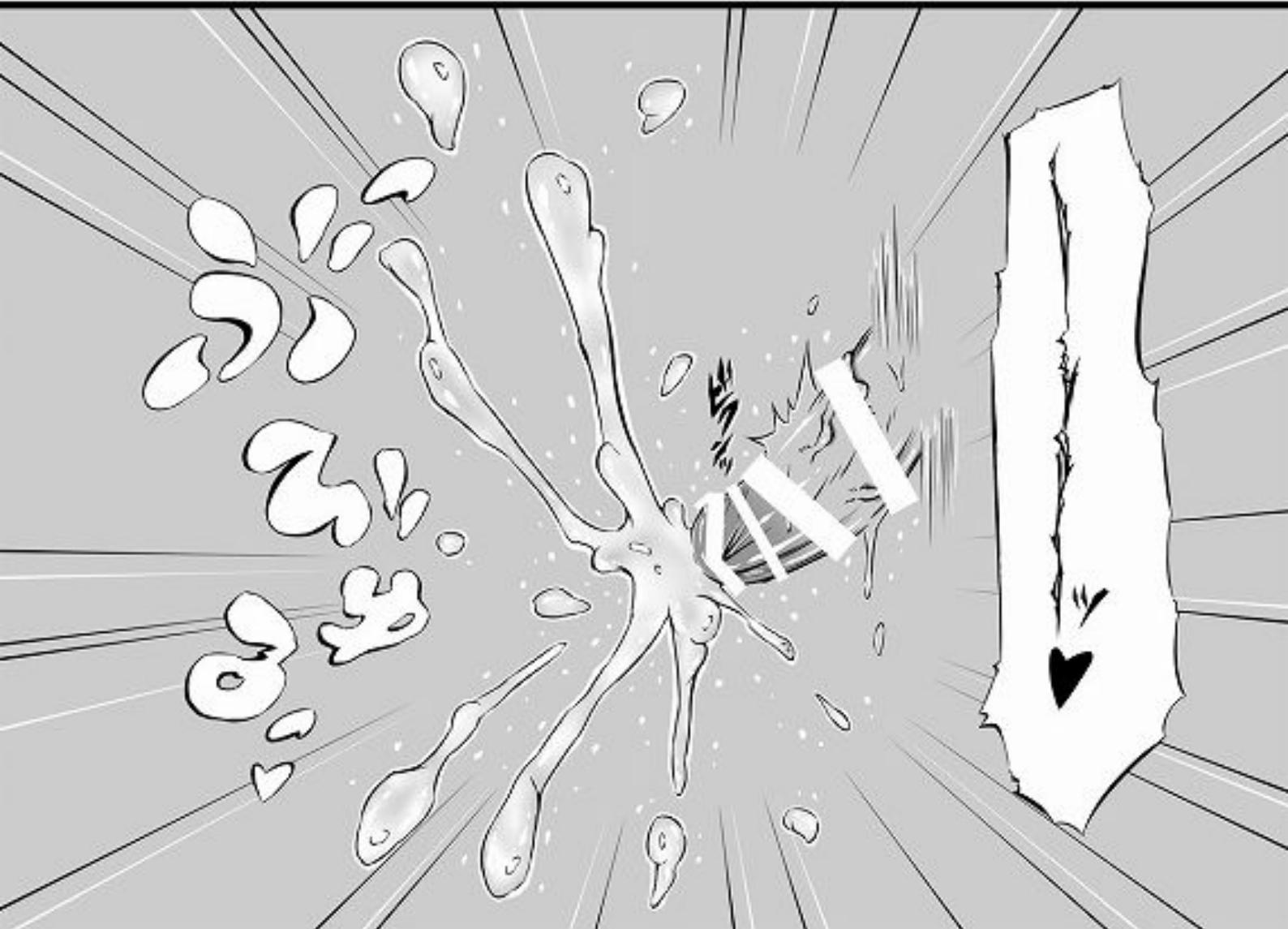


「いつもなら…」  
精子が出てしまえば  
冷静な判断ができる  
理性が  
戻ってくるのですが  
この柔らかいものの前では  
あまりにも無力で…  
まるで包み込まれるようだ  
私の理性は  
深いところに  
うもれたままに  
なっていたのでした





この単語が  
くり返しうず書き  
他の思考の干渉を  
一切許しませんでした



かすかに戻ってきた  
消えかけの理性は  
性欲に押しのけられ  
.....



入ッ  
はい、ア

今まで味わうたことのない  
快樂により  
あとがたも無く  
はじき飛ばされてしましました



動物のように  
腰を振り続け

初めての生殖行為に  
私は夢中になり

本能の赴く所ま  
子宮の奥底を目指けて

射精しました

突き上げ

一晩の性交では  
もの足りず  
むかほるようだ  
何度も何度も腰を

海老名さんの子宮を  
汚しました







押しよせる白濁の海  
漫されて  
崩れた子骨は

とろとろ  
落書きって  
しました



保健室には  
栗の花のにおいが  
たち込んでいました

無残に食い荒らされた  
子宮の愉悦に  
酔いしれる中

きりえ  
☆  
フ  
イ  
リ  
バ  
ル

心地球